

平成29年度事業報告書

公益財団法人かながわ考古学財団

1 概要

当財団は、文化財保護の趣旨が生かされるよう埋蔵文化財の発掘調査の受託体制を整備維持し、神奈川県
の埋蔵文化財に係る発掘調査の需要に応えるとともに、神奈川県民の埋蔵文化財保護に対する理解を深め、も
って地域文化の充実に寄与することを目的として設立されました。

平成 29 年度は、「文化財保護法の趣旨が生かされるよう、神奈川県内の埋蔵文化財に係る発掘調査事業を
行うとともに、その調査成果を広く県民等に公開し、県民等が活用できるようにすることにより、学術・文化の振興
や地域社会の健全な発展等に寄与すること」という法人の目的の達成のため、定款に定める「埋蔵文化財の発
掘調査事業及び発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業」を公益目的事業として実施いたしました。

平成 29 年度の事業内容としては、国等の事業者からの委託により、発掘作業 19 件、出土品等整理作業 2
件、基礎的整理作業 4 件及び、報告書の刊行 2 件を実施するとともに、発掘現場を活用した遺跡見学会等
を実施しました。

2 評議員会・理事会開催状況及び顧問への報告実施状況

以下のとおり、評議員会を1回、理事会を5回開催するとともに、顧問への報告を実施しました。

(1) 評議員会開催状況

定時評議員会 平成 29 年 6 月 9 日(金)

神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

○議 題

第 1 号議案 理事の選任について

第 2 号議案 平成 28 年度事業報告書について

第 3 号議案 平成 28 年度財務諸表等について

○報告事項

(1) 平成 29 年度事業計画について

(2) 平成 29 年度収支予算について

(2) 理事会開催状況

第1回理事会 平成 29 年 5 月 24 日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター内
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告書について
- 第 2 号議案 平成 28 年度財務諸表等について
- 第 3 号議案 平成 28 年度に生じた剰余金の解消について
- 第 4 号議案 平成 29 年度定時評議員会に提出する理事の選任議案について
- 第 5 号議案 平成 29 年度定時評議員会の招集について
- 第 6 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員研究助成金取扱規程の一部改正について

○報告事項

理事長の専決処分について

第2回理事会 平成 29 年 6 月 9 日(金)

○議題

- 第 1 号議案 常務理事の選定について
- 第 2 号議案 行政庁への事業報告書等の提出について

○報告事項

理事長の専決処分について

第3回理事会 平成 29 年 11 月 15 日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター内
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第 1 号議案 平成 29 年度事業計画の変更について
- 第 2 号議案 平成 29 年度収支補正予算について
- 第 3 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団会計規程の一部改正について
- 第 4 号議案 公益目的事業安定化資産の目的取崩しについて

○報告事項

- (1)埋蔵文化財発掘調査年度別体制(要望班数)について
- (2)埋蔵文化財発掘調査の円滑化に向けた取組み状況について

第4回理事会 平成30年1月31日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター内
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○報告事項

- (1) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- (2) 大阪府文化財センター出向負担金の調整状況について

第5回理事会 平成30年3月14日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター内
公益財団法人かながわ考古学財団 理事長室

○議題

- 第1号議案 公益財団法人かながわ考古学財団の公益目的事業の内容の一部拡大について
- 第2号議案 平成30年度事業計画について
- 第3号議案 平成30年度収支予算について
- 第4号議案 平成30年度の資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第5号議案 公益財団法人かながわ考古学財団公益目的事業安定化資産の目的取崩しについて
- 第6号議案 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産の繰替運用について
- 第7号議案 短期借入にかかる当座貸越契約の変更について

○報告事項

- (1) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- (2) 職員の採用について
- (3) 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産取扱要綱の一部改正について
- (4) 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産の積立限度額の変更に
ついて

(3) 顧問への報告実施状況

平成 29 年 9 月 11 日(月)堀 由紀子顧問

平成 29 年 9 月 14 日(木)寺田 兼方顧問

○報告事項

- (1)平成 28 年度事業報告及び決算概要について
- (2)今後の埋蔵文化財発掘調査事業の見通しについて
- (3)事業量の変動に対する財団の対応について

3 事業実績(定款第4条第1項)

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査事業のうち発掘作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	28年度まで	29年度	主な遺構	期間	備考
1	西富岡・向畑遺跡、西富岡・下ノ田遺跡、上粕屋・秋山遺跡、東富岡・南三間遺跡、東富岡・太窪遺跡、栗窪・林台遺跡〔西富岡〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	58,323 ㎡	49,173 ㎡	8,597 ㎡	(中世・近世)堅穴状遺構、地下式坑、井戸、土坑、道状遺構、溝状遺構 (古墳時代～平安時代)堅穴住居址、掘立柱建物址、土坑、溝状遺構 (縄文時代)堅穴住居址、土坑、集石、炉、埋甕 (旧石器時代)石器集中、炭化物集中、礫群	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (18年度～)
2	子易・大坪遺跡、子易・中川原遺跡、上粕屋・子易遺跡〔子易〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	49,029 ㎡	17,069 ㎡	15,994 ㎡	(近世)寺院跡、掘立柱建物址、石垣、石段、溝状遺構、水田跡、段切り、土坑、ピット (中世)寺院跡、掘立柱建物址、池状遺構、堰堤、堅穴状遺構、堀状遺構、道状遺構、溝状遺構、段切り、焼土址、旧河道、井戸、方形周溝状遺構、陥し穴、土坑、ピット、地業層 (奈良・平安時代)畝状遺構、焼土址、土坑、ピット (古墳時代)堅穴住居址、古墳、横穴墓 (弥生時代)陥し穴、土坑、ピット (縄文時代)敷石住居址、堅穴住居址、配石遺構、配石墓、集石、土坑墓、焼土址、屋外埋設土器、陥し穴、土坑、ピット (旧石器時代)礫群、石器集中	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (24年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	28年度まで	29年度	主な遺構	期 間	備 考
3	戸田小柳遺跡(厚木市No.137遺跡) 〔戸田〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	5,161 ㎡	1,895 ㎡	2,577 ㎡	(中世)溝状遺構、土坑、集石 (弥生時代)溝状遺構	平成29年4月1日 ～10月15日	継続事業 (24年度～)
4	養毛小林遺跡 (秦野市No.154遺跡) 〔養毛〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	18,115 ㎡	12,678 ㎡	5,147 ㎡	(近世)溝状遺構、土坑、畝状遺構 (中世)溝状遺構、地下式坑、炭焼き窯、掘立柱建物址、土坑 (奈良・平安時代)掘立柱建物址、竪穴状遺構、土坑、畝状遺構 (縄文時代・弥生時代)陥し穴、ピット (縄文時代草創期・旧石器時代)配石遺構、石器製作址、礫群	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (25年度～)
5	上粕屋・和田内遺跡、 神成松遺跡、上粕屋・ 秋山遺跡 〔和田内〕	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・秋山上は同一協定)	5,711 ㎡ 〔20,855 ㎡〕	1,471 ㎡ 〔13,260 ㎡〕	(近世)溝状遺構、硬化面、土坑、ピット (中世)掘立柱建物址、溝状遺構、柵列、土坑、ピット、集石 (奈良・平安時代)溝状遺構、ピット (弥生時代)土坑、ピット (縄文時代)環礫方形配石、敷石住居址、竪穴住居址、土坑、ピット、埋甕、集石	平成29年4月1日 ～5月15日 平成29年11月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (26年度～)
6	神成松遺跡、上粕屋・ 石倉中遺跡 〔糟屋館跡〕	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・秋山上は同一協定)	6,576 ㎡ 〔20,855 ㎡〕	4,070 ㎡ 〔13,260 ㎡〕	(中世・近世)土坑墓、掘立柱建物址、地下式坑、水車小屋跡、土坑、畝状遺構、水路跡、溝状遺構、池状遺構 (平安時代)円形土坑、道路状遺構、自然流路 (古墳時代)木組み遺構、自然流路 (縄文時代)集石、埋甕、木組み遺構、陥し穴、自然流路	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (26年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	28年度まで	29年度	主な遺構	期 間	備 考
7	上粕屋・秋山上遺跡 〔秋山上・門型カルバート〕	一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	70,359 ㎡ (和田内・糟屋館跡・秋山上は同一協定)	8,568 ㎡ 〔20,855 ㎡〕	7,719 ㎡ 〔13,260 ㎡〕	(近世・中世)掘立柱建物址、溝状遺構、地下式坑 (奈良・平安時代)竪穴住居址・掘立柱建物址・土坑 (縄文時代)敷石住居址、土坑 (旧石器時代)石器集中	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (27年度～)
8	横野地区 (秦野市No.97遺跡) 〔横野〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	47,600 ㎡	13,986 ㎡	15,820 ㎡	(近世)天地返し跡、段切り (奈良・平安時代)円形土坑、道状遺構、溝状遺構 (弥生時代)陥し穴 (縄文時代)集石、土坑	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (27年度～)
9	三廻部地区(秦野市No.125遺跡) 〔三廻部〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	17,250 ㎡	3,295 ㎡	4,584 ㎡	(中世・近世)溝状遺構、畝状遺構、土坑、竪穴状遺構、地下式坑、ピット (奈良・平安時代)竪穴住居址、掘立柱建物址、溝状遺構、土坑、ピット (縄文時代)土坑、ピット、集石	平成29年6月16日 ～平成30年3月31日	継続事業 (27年度～)
10	田谷町相ノ田谷遺跡、田谷町堤遺跡 〔環状南〕	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	19,400 ㎡	6,247 ㎡	6,403 ㎡	(中世・近世)竪穴状遺構、溝状遺構、畝状遺構、土坑、ピット (奈良・平安時代)土坑、溝状遺構、ピット (弥生～古墳時代)土坑、ピット	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (27年度～)
11	菖蒲地区 (秦野市No.138遺跡) 〔菖蒲〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	2,500 ㎡	2,407 ㎡	75 ㎡	(旧石器時代)石器集中	平成29年6月16日 ～7月15日	継続事業 (28年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	28年度まで	29年度	主な遺構	期 間	備 考
12	戸川地区 稻荷木遺跡(秦野市 No.11 遺跡) 〔戸川1〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	47,050 ㎡ (戸川1 ・2は同一協定)	5,568 ㎡ 〔11,576 ㎡〕	6,834 ㎡ 〔26,643 ㎡〕	(近世)溝状遺構、土坑、ピット、段切り、宝永火山灰廃棄遺構 (奈良・平安時代)竪穴住居址、竪穴建物址、竪穴状遺構、掘立柱建物址、土坑、ピット、溝状遺構 (縄文時代)竪穴住居址、焼土址、土坑、ピット、列石、配石、集石、埋設土器、硬化面、焼土址	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (28年度～)
13	戸川諏訪丸遺跡(秦野市No.136 遺跡) 〔戸川2〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	47,050 ㎡ (戸川1 ・2は同一協定)	6,008 ㎡ 〔11,576 ㎡〕	19,809 ㎡ 〔26,643 ㎡〕	(近世)溝状遺構、宝永火山灰廃棄遺構 (奈良・平安時代)円形土坑、 (縄文時代)竪穴住居址、竪穴状遺構、陥し穴、土坑、配石、集石	平成29年4月1日 ～平成30年3月30日	継続事業 (28年度～)
14	堀西下森戸遺跡(秦野市No.14 3) 〔堀西〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	3,331 ㎡	3,000 ㎡	3,331 ㎡	(中世・近世)地下式坑、段切り、畝状遺構、溝状遺構、土坑、ピット (弥生時代)焼土址 (縄文時代)敷石住居址、屋外炉址、土坑、集石、石列	平成29年4月1日 ～6月15日	継続事業 (28年度～)
15	菩提地区 (秦野市No. 171・195 遺跡) 〔菩提1〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	18,596 ㎡ (菩提1 ・2は同一協定)	7,265 ㎡ 〔7,265 ㎡〕	7,805 ㎡ 〔12,273 ㎡〕	(近世)段切り、溝状遺構、井戸址、土坑 (中世)積石塚、地下式坑 (奈良・平安時代)竪穴住居址、掘立柱建物址、溝状遺構、土坑 (古墳時代)円墳 (弥生時代)溝状遺構、土坑 (縄文時代)竪穴住居址、敷石住居址、土坑、集石、埋甕、配石、配石墓、石列	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	継続事業 (28年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	28年度まで	29年度	主な遺構	期 間	備 考
16	生麦八幡前遺跡(横浜市鶴見区No.112遺跡) 〔生麦〕	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	独立行政法人都市再生機構	5,336 ㎡	5,110 ㎡	4,900 ㎡	(近代)煉瓦製排水枅、切石製境界杭、和製洋瓦廃棄土坑 (近世)道状遺構、溝状遺構 (奈良・平安時代)竪穴状遺構、道状遺構、溝状遺構、土坑、ピット (弥生～古墳時代)竪穴住居址、溝状遺構、土坑、ピット (縄文時代)竪穴住居址、竪穴状遺構、集石、土坑、ピット	平成29年4月1日～10月15日	継続事業(28年度～)
17	横野下開戸遺跡〔菩提2〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	18,596 ㎡ (菩提1・2は同一協定)	- 〔7,265 ㎡〕	4,468 ㎡ 〔12,273 ㎡〕	(近世)段切り、畝状遺構、宝永火山灰廃棄遺構・土坑 (奈良・平安時代)土坑 (弥生時代)土坑 (縄文時代)集石、土坑 (旧石器時代)遺物集中	平成29年5月16日～12月31日	新規事業
18	八沢漆久保遺跡(秦野市 No.17 2) 〔八沢〕	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	1,440 ㎡	-	1,087 ㎡	(近世)段切り、土坑 (中世)溝状遺構	平成30年3月1日～3月31日	新規事業(30年度に継続)
19	菖蒲内開戸遺跡	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	9,300 ㎡	-	6,412 ㎡	(近世)段切り、畝状遺構、土坑 (奈良時代～中世)竪穴住居址、溝状遺構、盛土遺構、畝状遺構、ピット (弥生時代)土坑 (縄文時代)竪穴住居址、屋外埋設土器、配石、集石、土坑、ピット	平成29年4月1日～平成30年3月31日	新規事業(30年度に継続)
平成29年度合計						127,103 ㎡			

※〔 〕の面積は同一協定の各地区合計面積を記入

※29年度の面積は調査が30年度に継続している場合は着手した面積を記入。

(年度ごとの調査面積は同地点を継続している場合、各年度の面積の合計が協定面積と整合しない場合がある。)

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	主な出土遺物	期 間	備 考
1	菖蒲内開戸遺跡	一般国道 246 号(秦野 IC 関連)建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	(近世)陶磁器、金属製品 (中世)陶磁器 (奈良・平安時代)土器、陶器、金属製品、 (弥生時代)土器 (縄文時代)土器、石器	平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	平成 29 年度発掘 (30 年度に継続)
2	生麦八幡前遺跡(横浜市鶴見区 No.112 遺跡) 〔生麦〕	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	独立行政法人都市再生機構	(近代)瓦・煉瓦 (近世)陶磁器、土器、金属製品 (奈良・平安時代)土器 (弥生～古墳時代)土器、石器 (縄文時代)土器、土製品、石器	平成 29 年 10 月 16 日～平成 30 年 3 月 31 日	平成 28・29 年度発掘 (30 年度に継続)
3	西富岡・向畑遺跡/上粕屋地区ほか	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(中世～近世)土器、金属製品、石製品 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品、石製品、土製品 (縄文時代)土器、土製品、石器 (旧石器時代)石器	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	基礎的整理作業
4	子易・大坪遺跡、子易・中川原遺跡他	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	(中世～近世)陶磁器、金属製品 (古墳時代)土器 (縄文時代)土器、石器、土製品	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	基礎的整理作業
5	養毛小林遺跡ほか	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	(中世～近世)土器 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品 (縄文時代)土器、土製品、石器 (旧石器時代)石器	平成 29 年 4 月 1 日～9 月 30 日	基礎的整理作業
6	上粕屋・石倉中遺跡他	一般国道 246 号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	(中世～近世)陶磁器、金属製品 (古墳時代～奈良・平安時代)土器、金属製品、石製品、土製品 (縄文時代)土器、石器、土製品 (旧石器時代)石器	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	基礎的整理作業

ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

No.	遺跡名	事業内容	事業者	報告書名	備考
1	倉見川端遺跡第2次調査	さがみ縦貫道路建設事業に伴う発掘調査報告書の刊行	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	かながわ考古学財団調査報告 318 計 928 頁	平成 30 年 3 月刊行
2	宮山中里遺跡Ⅳ	さがみ縦貫道路建設事業に伴う発掘調査報告書の刊行	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	かながわ考古学財団調査報告 319 計 1,628 頁	平成 30 年 3 月刊行

(2) 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業(公益目的事業)

ア 遺跡見学会

埋蔵文化財の発掘調査を通じ地域文化の充実に寄与するため、遺跡見学会を6回実施しました。

No.	遺跡名	遺跡の内容	開催日	見学者人数	備考
1	横浜市 生麦八幡前遺跡	弥生時代・縄文時代の竪穴住居と出土遺物の見学 ミニ講座「考古学とは－発掘の方法について－」実施	29年6月3日(土)	565名	
2	秦野市 菩提横手遺跡	古墳時代後期の3基の円墳と出土遺物の説明 ミニ講座「桜土手と菩提の時代－古墳時代の秦野盆地－」実施	29年6月10日(土)	460名	共催:秦野市教育委員会
3	伊勢原市 西富岡・向畑遺跡	縄文時代の埋没谷・竪穴住居と出土遺物の見学 「土器洗浄体験」実施	29年7月1日(土)	161名	共催:伊勢原市教育委員会
4	秦野市 蓑毛小林遺跡	縄文時代草創期・旧石器の石器製作址と出土遺物の見学 ミニ講座「蓑毛小林遺跡の旧石器時代～旧石器時代の人々暮らし」実施	29年7月15日(土)	206名	共催:秦野市教育委員会
5	秦野市 横野山王原遺跡	富士山の宝永大噴火で被災した畑地を復興した天地返し跡の見学 ミニ講座「遺跡にのこされた災害のあと」実施	30年2月24日(土)	164名	共催:秦野市教育委員会
6	伊勢原市 子易・中川原遺跡	中世の屋敷跡と出土遺物の見学 ミニ講座「中世の掘立柱建物跡と屋敷」実施	30年2月25日(日)	206名	共催:伊勢原市教育委員会

なお、遺跡見学会では周知のためのチラシ、当日配布資料などを刊行しました。

イ 発掘調査成果発表会及び成果展示会

28年度に発掘作業を行った成果を発表会形式で公表する遺跡発表会と、発掘した全遺跡の解説及び出土品・写真等を展示する成果展示会を開催しました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	発掘調査成果発表会	横浜市歴史博物館 ホール	29年7月8日(土)	155名	共催:横浜市歴史博物館
2	発掘調査成果展示会	横浜市歴史博物館 常設展前回廊	29年6月27日(火) ～7月17日(月)	2,611名	共催:横浜市歴史博物館
3	発掘調査成果展示会(秦野市)	秦野市立桜土手古墳展示館	29年10月3日(火) ～11月26日(日)	3,805名	共催:秦野市教育委員会

なお、発掘調査成果発表会では発表要旨を刊行しました。

ウ 特別研究講座

既に報告書が刊行された遺跡について、その後の調査成果や最新の研究成果を交えて紹介することで、その遺跡や所在する地域の歴史に対する理解を深めてもらうことを目的として講座を開催しました。

No.	テーマ	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	「かながわ考古学財団の調査から見た茅ヶ崎市七堂伽藍跡」	神奈川県埋蔵文化財センター 3階研修室	29年8月12日(土)	98名	午前と午後と同じ内容で実施

エ 公開セミナー

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、公開セミナーを開催しました。

No.	テーマ	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	「弥生のムラに鉄がきた!!－河原口坊中遺跡の鉄銚はどこから来たのか－」	えびな市民活動センター・ビナビレッジ	29年11月23日(木)	204名	海老名市教育委員会と共同主催

オ 東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

三都県の財団が持ち回りにより主催・共催し、共通したテーマで発表・シンポジウムを行うもので、当年度は東京都スポーツ事業団が主催しました。当財団からは、当財団が調査を行った遺跡を中心に発表しました。

No.	テーマ	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	「遺跡から見た『古代武蔵・相模の社会』」	サンビアンかわさき(川崎市立労働会館)ホール	30年2月3日(土)	315名	

カ 関東考古学フェア

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会連携事業「関東考古学フェア2017スタンプラリー」に参加しました。また、遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2017」の企画運営に参加しました。

No.	開催場所	開催日	参加者人数	備考	
1	関東考古学フェア2017 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟法人 開催イベント会場	29年6月3日(土) ～11月17日(金)	170名	参加者人数は三都県以上の スタンプを取得した人数
2	遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2017」	江戸東京博物館(ホール)	29年7月9日(日)	334名	

キ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ28年度の事業内容をまとめた『年報24』、研究プロジェクトの研究成果をまとめた『研究紀要23 かながわの考古学』、発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」を定期刊行物として刊行しました。

No.	件名	発行部数	備考
1	『年報24』	600部	
2	『研究紀要23 かながわの考古学』	850部	
3	『考古学財団発掘帖』	通巻27号 5,000部 通巻28号 3,000部	6月、9月の2回刊行
4	発掘調査報告書の有償頒布	32冊	当年度の頒布実績

ク 夏休み考古教室・体験考古学(神奈川県教育委員会からの受託事業)

夏休みに中学生・高校生を対象に、発掘作業と出土品等整理作業を1日体験してもらい、考古学への関心を深めました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	体験発掘	横野山王原遺跡	29年7月27日(木) ・7月28日(金)	27日実施 7名 28日実施 8名	

ケ 地域文化の振興を目的とした事業

寄附を受けた蔵書の管理と公開を行いました。

No.	件名	内容
1	吉田文庫の管理及び公開	吉田章一郎先生(財団法人かながわ考古学財団初代理事長)の12,066冊の歴史・考古学関係の蔵書の管理と公開

コ 県内市町村教育委員会事業への共催

伊勢原市、秦野市及び寒川町教育委員会との共催により、発掘調査成果の速報展、発表会等を実施しました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	備考
1	寒川町文化財学習センターワークショップ	寒川町文化財学習センター	29年10月28日(土)	58名	寒川町教育委員会より依頼
2	寒川町遺跡講演会	寒川町文化財学習センター	29年11月4日(土)	37名	寒川町教育委員会より依頼
3	ミュージアムさくら塾第4回「秦野の新東名関連遺跡の発掘調査」	秦野市立桜土手古墳展示館	29年11月11日(土)	56名	秦野市教育委員会より依頼
4	「文化財フェスタ 2017秋」へのパネル展示 「高部屋地区の中世」	伊勢原市 旧堀江邸	29年11月25日(土) ・26日(日)	—	伊勢原市教育委員会より依頼
5	第31回考古資料展「伊勢原の遺跡」	伊勢原市立中央公民館	30年2月9日(金) ～11日(日)	774名	伊勢原市教育委員会より依頼
6	伊勢原の遺跡調査報告会「上粕屋・秋山上遺跡第3次」「上粕屋・子易遺跡」「西富岡・向畑遺跡」	伊勢原市図書館AVホール	30年3月3日(土)	100名	伊勢原市教育委員会より依頼

サ その他の事業

外部からの依頼により、発掘調査の現場を活用したイベントを実施し、また職員の研究成果を活かした講演等を行いました。

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	内容
1	講演「勝坂遺跡と縄文後期の文化」	史跡勝坂公園管理棟	29年4月9日(日)	24名	相模原市教育委員会より依頼
2	現場見学	田谷町相ノ田谷遺跡	29年5月2日(火)	110名	横浜市立飯島小学校より依頼
3	現場見学	上粕屋・秋山上遺跡	29年5月15日(月)	75名	伊勢原市立高部屋小学校より依頼
4	中日本工事見学	戸田小柳遺跡	29年5月20日(土)	29名	中日本高速道路株式会社より依頼
5	現場見学「東地区の歴史・文化を知ろう」はだのっ子アワード」	蓑毛小林遺跡	29年6月3日(土)	20名	秦野市立東公民館より依頼
6	講演「銅鏡の世界」	神奈川県埋蔵文化財センター	29年6月14日(水)	27名	考古学同好会より依頼
7	第2回考古学講座「銅鏡とまつりー弥生・古墳時代における鏡の役割についてー」	かながわ県民センター	29年6月17日(土)	206名	神奈川県教育委員会より依頼
8	考古学研究会第44回東京例会「伊勢原市子易・中川原遺跡の発掘調査」	駒澤大学	29年6月24日(土)	99名	考古学研究会より依頼
9	現場見学	菩提横手遺跡	29年7月19日(水)	54名	秦野市立北小学校より依頼
10	「夏休みハイウェイみて！みて！ツアーズ2017」	戸田小柳遺跡	29年8月2日(水)	36名	中日本高速道路株式会社より依頼
11	講演「相模川流域の縄文集落が語るもの」	多摩市関戸公民館	29年8月31日(木)	57名	歴史古街道団より依頼
12	講演「伊勢原市内の中世前期の遺跡ー近年の調査成果を中心にー」	厚木市役所第二庁舎文化財保護課事務室	29年9月30日(土)	9名	厚木市史編集委員会より依頼
13	考古学ワークショップ「最近の発掘調査の現況」	財団本部事務室	29年10月3日(火)	11名	神奈川県立歴史博物館ボランティア火曜班より依頼
14	考古学同好会10月例会「古墳にみる死生観について」	神奈川県埋蔵文化財センター	29年10月18日(土)	35名	考古学同好会より依頼
15	第41回神奈川県遺跡調査・研究発表会「秦野市 寺山中丸遺跡 平安時代の寺域関連遺跡」	横浜市歴史博物館	29年10月22日(日)	89名	神奈川県考古学会より依頼

No.	件名	開催場所	開催日	参加者人数	内容
16	達人と歩く町 第6回講座「横穴墓に見る古墳時代の歴史」	横浜市消費生活総合センター	29年11月8日(水)	60名	わがすむ町を愉しむ会より依頼
17	現場見学	蓑毛小林遺跡・稲荷木遺跡・菖蒲平台遺跡	29年11月11日(土)	5名	石器に学ぶ会より依頼
18	講演「近年の神奈川県調査事例について」	埼玉県文化財収蔵施設研修室	29年11月21日(火)	38名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団より依頼
19	第7回考古学講座「古墳の副葬品にみるかながわの地域性」	吉野町市民プラザ	30年1月21日(日)	165名	神奈川県教育委員会より依頼
20	現場見学	野庭出土品整理室	30年2月10日(土)	11名	港南台おおるり第二団地居住者親睦団体「むつみ会」より依頼
21	文化財保護行政担当者研修会(学術研修Ⅱ)・発掘担当者等研修会(学術研修)「保存科学Ⅰ(金属製遺物)課程」・「金属製品保存処理作業の実例」	神奈川県埋蔵文化財センター	30年2月23日(金)	12名	神奈川県教育委員会より依頼
22	文化財講座 横浜・横須賀・湘南の異なる近代化のあゆみ「横浜・山下居留地遺跡の発掘調査ー居留地と横須賀・江の島」	横須賀市生涯学習センター	30年3月2日(金)	30名	横須賀市教育委員会より依頼
23	神崎遺跡講演会「神崎遺跡と周辺の弥生時代遺跡」	綾瀬市神崎遺跡資料館	30年3月3日(土)	24名	綾瀬市教育委員会より依頼
24	神奈川県考古学会講座 謎の敷石住居の現在「伊勢原市 子易・中川原遺跡の調査成果」「稲荷木遺跡の調査成果」	横浜市歴史博物館講堂	30年3月4日(日)	100名	神奈川県考古学会より依頼